

令和6年度 輪之内町 小・中学校教育指導の方針と重点

輪之内町教育委員会

方針

- ◆ 自ら考え、自ら決め、主体的に行動し、振り返り、結果に責任をもつ力の育成
 - ◆ 話し合っ、納得解を見付け、新たな価値を創造する力の育成
 - ◆ 学んだことを生かして社会に貢献する力の育成
- ◎評価の窓

重点 ★町の重点施策に関わる項目

I 「豊かな人間性」の育成

- ★ **道徳教育** 自己を見つめる力と他を思いやる心を育てる
◎生き方(命の大切さ)についての考えを深める道徳教育の充実
- 人権教育** 自他の違いを認め、互いに人権を尊重する望ましい人間関係を醸成する
◎児童生徒と全教職員が一体となつたいじめや差別を許さない学校・学級づくり
- ★ **生徒指導** 共感的な児童生徒理解に徹し、よりよい人間関係の形成を図り、自己指導能力を育てる
◎いじめ・不登校・自殺等の未然防止と早期発見・対応の強化
◎SOSの出し方教育の推進と相談体制の強化
- 総合的な学習の時間** 探究的な学習を通して、よりよく問題を解決する資質・能力を育てる
◎「ふるさと輪之内」に学ぶ態度と輪之内を愛し誇りに思う心を育成する探究活動の充実

II 「未来を創る確かな学力と実践力」の育成

- ★ **教科指導** 基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るとともに、思考力・判断力・表現力及び自ら学ぶ意欲や態度を育て、学力向上を推進する
◎「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善
- ★ **ICT教育** 児童生徒の情報モラルを高め、情報社会に対応できる情報活用能力を育てる
◎ICTを有効活用した学習活動の充実(「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実)
- 外国語教育** 外国語に慣れ親しみ、コミュニケーション能力を高める
◎主体的にコミュニケーションを図る姿が具現される指導方法等の工夫
- キャリア教育** 社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を育てる
◎勤労観・職業観を育成する体験活動の位置付け
◎事前・事後指導の充実(キャリアパスポートの活用)
- 特別活動** 所属感を高め、よりよい生活や望ましい人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる
◎望ましい人間関係や学級集団としてのまとまりを育てる学級経営の充実(QU検査の活用)

III 「健やかな体」の育成

- 健康安全教育** 運動に親しみ、進んで健康で安全な生活を営む態度を育てる
◎体力向上のための取組
◎自ら命を守りきる防災意識を向上させるための指導方法や指導体制の工夫改善

IV 「学びの多様なニーズに応える環境」の充実

- ★ **コミュニティ・スクール** 地域と一体となって特色ある学校づくりを進める
◎学校運営協議会の活動、地域学校協働活動を推進し、地域とともに行う学校づくり
- ★ **学校経営** 全教職員が協力しチーム学校として活力ある学校経営をする
◎勤務の適正化と教職員が健康でやりがいをもてる経営
- 研修** 自己の課題を明確にし、主体的に研修を進め、確かな指導力を身に付ける
◎研修主事を中心とした組織的・計画的な研修の実施
- 特別支援教育** 一人一人の教育的ニーズに応じ、自立し社会参加するための基盤となる力を育てる
◎特別支援教育コーディネーターを中心とした校内支援体制づくりと合理的配慮の構築